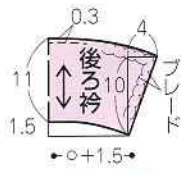


10ページ20 立ち衿ブレードベストの作り方

材料		S	M	L
表布 (アーバンツイル)	150cm幅	1m10cm	1m20cm	1m20cm
裏布	90cm幅	70cm	80cm	90cm
接着芯	90cm幅	1m90cm	2m	2m
ブレード (SIC-6100 : SHINDO)	1.3cm幅	3m30cm	3m40cm	3m40cm
ボタン	直径2.2cm	14個	14個	14個

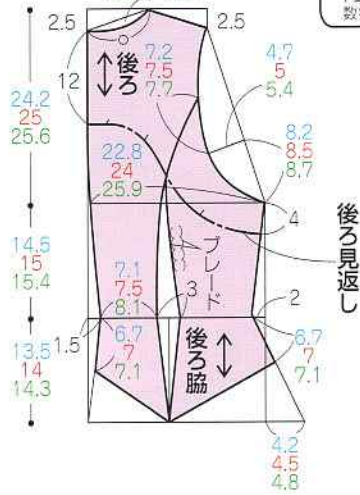
製図

製図中の は実物大の型紙です。
裏後ろ、裏後ろ脇は実物大の型紙がついていませんので、各自製図をします。

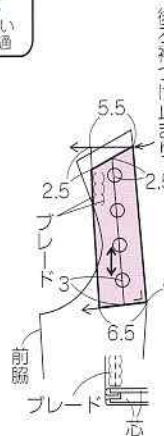


数字の見方
上から順に
Sサイズ
Mサイズ
Lサイズ
1つしかない
数字は共通

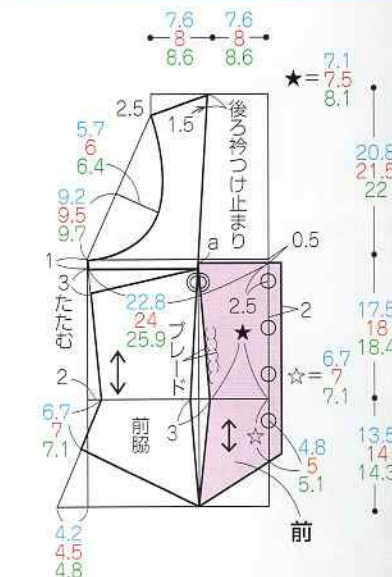
タブつけ位置



後ろ見返し

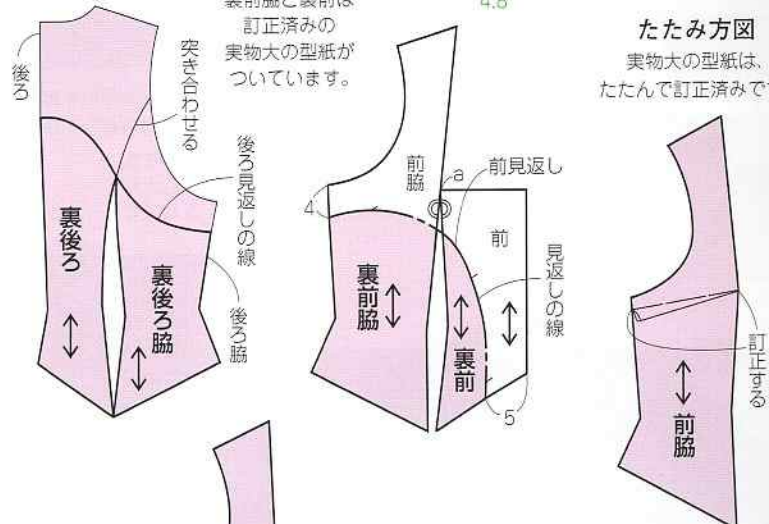


前衿



裏身頃は身頃から見返しを除いた部分を型紙とします。
裏前脇と裏前は
訂正済みの
実物大の型紙が
ついています。

たたみ方図
実物大の型紙は、
たたんで訂正済みです。



※解りやすくするために、材料の色や素材を変えています。

材料



接着芯



裏布



表布



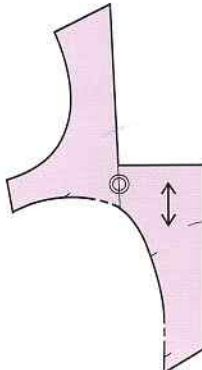
ミシン糸



ブレード



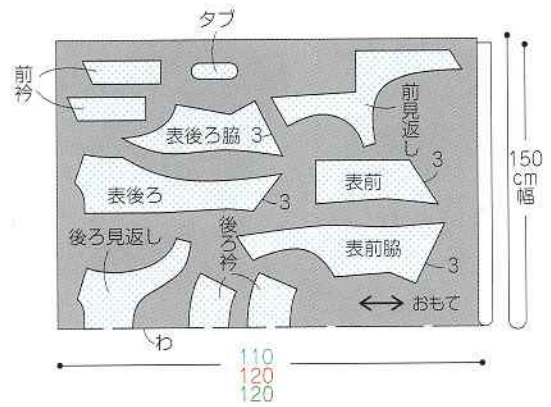
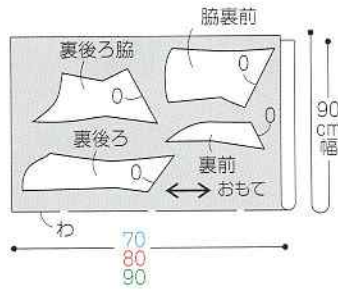
ボタン



突き合わせ図
実物大の型紙は、
突き合わせて
訂正済みです。

裏布の裁ち方

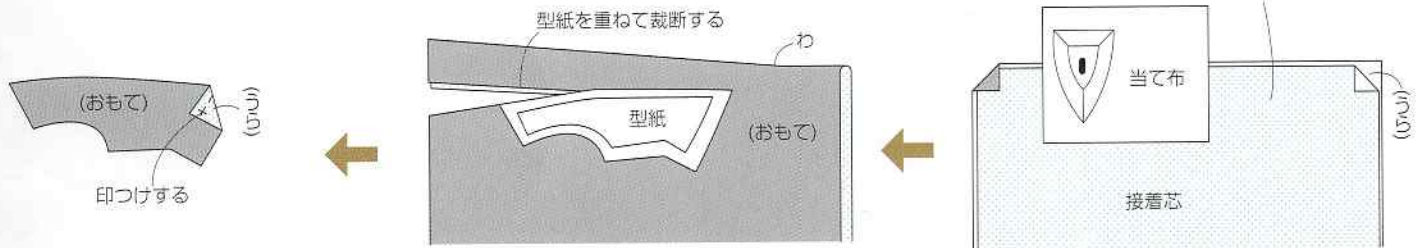
表布の裁ち方



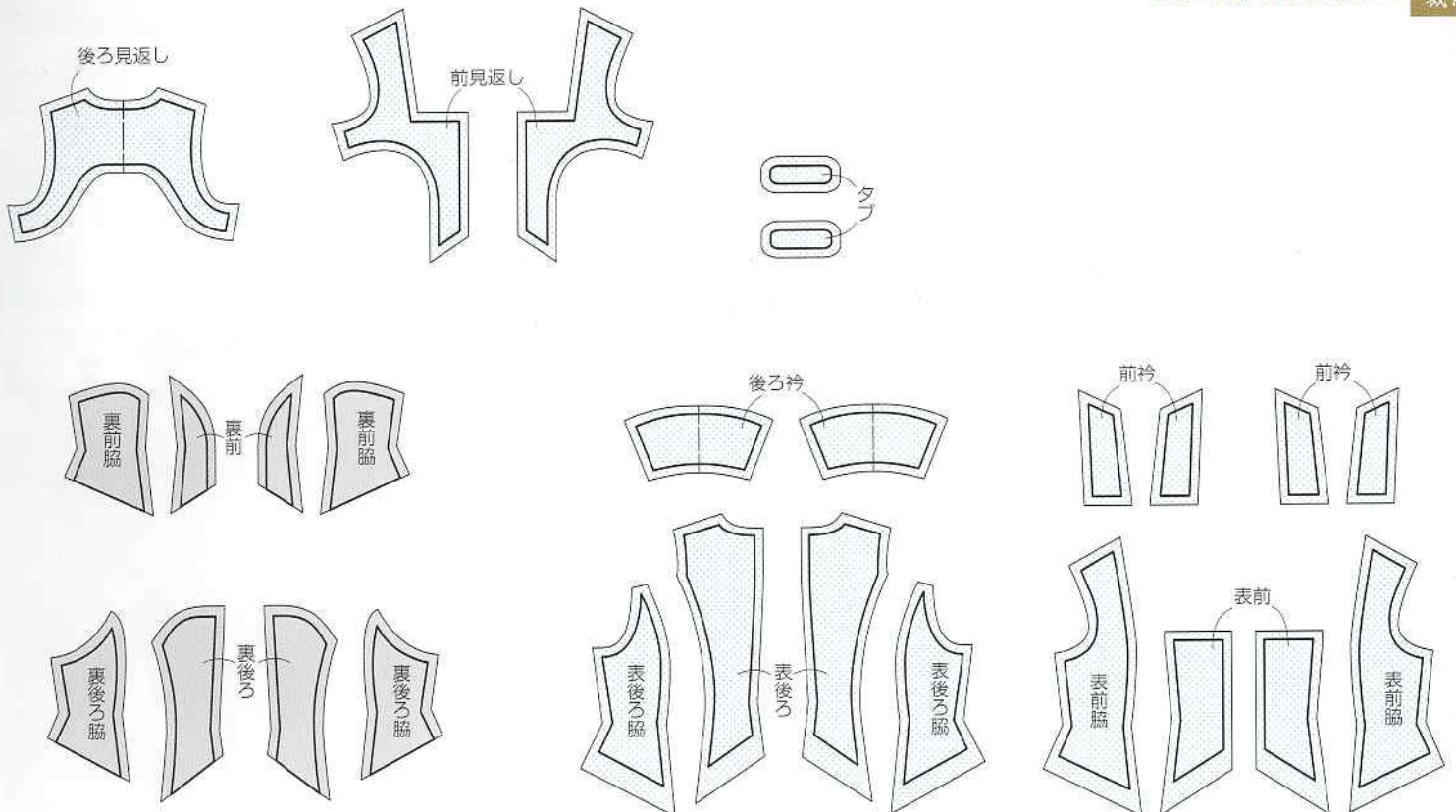
数字のなごり寸は1cmの端い代をしげます。
 □ = 接着芯を貼る位置

パーツの全面に接着芯を貼る場合…

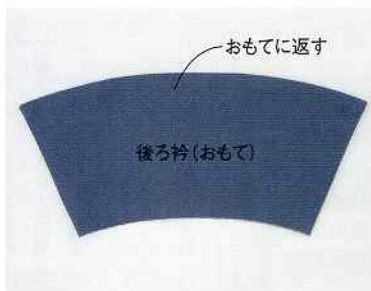
パーツの全面に接着芯を貼る場合、表布が縮む場合があります。あらかじめ粗裁ちした表布に接着芯を貼ってから裁断すると正確な形で裁断できます。



指定の位置に接着芯をはります。 **裁断**



1 後ろ衿を作る



4. おもてに返して、整える。



3. 縫い代をアイロンで開く。



2. 角の縫い代をカットする。

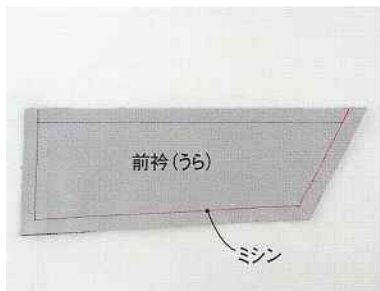


1. 後ろ衿のおもて同士を合わせて、まわりをミシンで縫う。

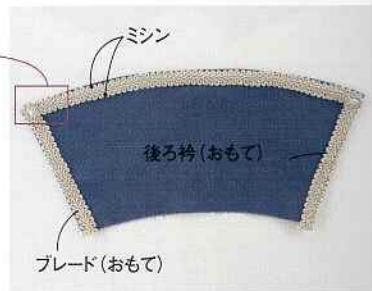
2 前衿を作る



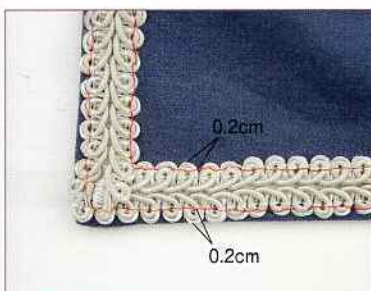
2. 角の縫い代をカットする。



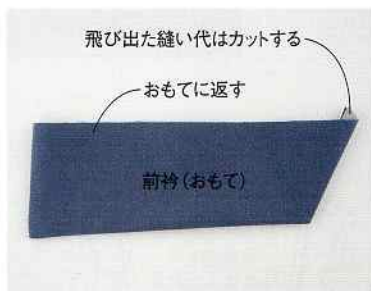
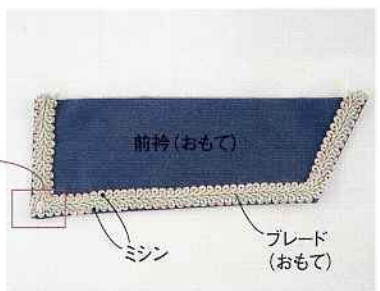
1. 前衿のおもて同士を合わせて、まわりをミシンで縫う。



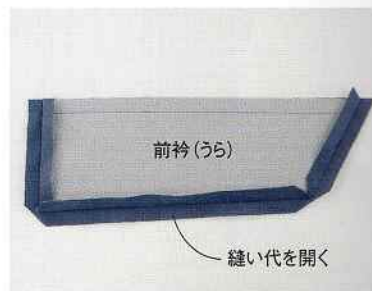
5. ブレードを重ねてミシンで縫う。



5. ブレードを重ねてミシンで縫う。



4. おもてに返して、整える。



3. 縫い代をアイロンで開く。

3 表後ろ身頃の切り替え線を縫う



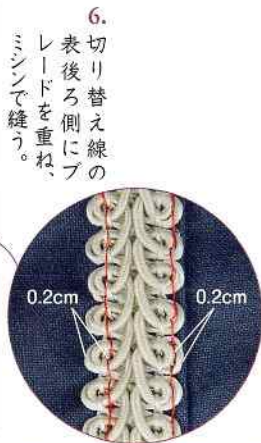
3. 縫い代を中心側に倒す。



2. 切り替え線をミシンで縫う。



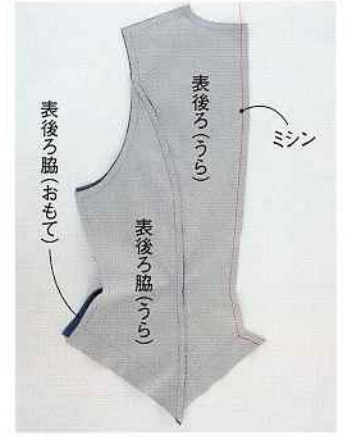
1. 表後ろと表後ろ脇のおもて同士を合わせて、切り替え線をまち針で止める。



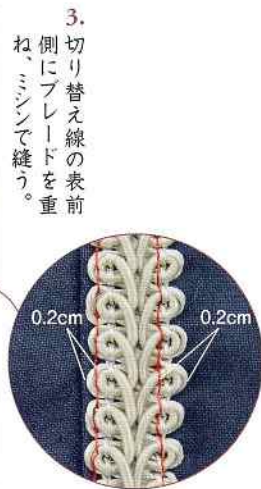
6. 切り替え線の表後ろ側にブレードを重ね、ミシンで縫う。



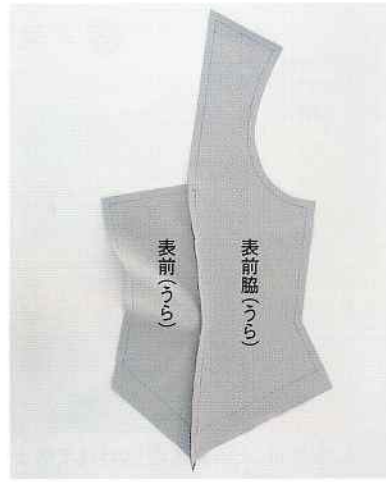
5. 縫い代を開く。



4. 表後ろ身頃のおもて同士を合わせて、後ろ中心線をミシンで縫う。



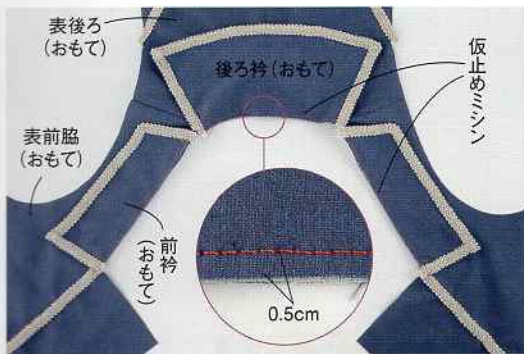
3. 切り替え線の表前側にブレードを重ね、ミシンで縫う。



2. 縫い代を中心側に倒す。



1. 表前と表前脇のおもて同士を合わせて、切り替え線をミシンで縫う。



3. 衿ぐりに前衿と後ろ衿を重ね、ミシンで縫って仮止める。



2. 縫い代を開く。



1. 表前身頃と表後ろ身頃のおもて同士を合わせて、肩線をミシンで縫う。



3. 縫い代を裏前側に倒す。



2. 前見返しと裏前身頃のおもて同士を合わせて、切り替え線をミシンで縫う。

6 裏前身頃と前見返しを縫う



1. 裏前と裏前脇のおもて同士を合わせて、切り替え線をミシンで縫い、縫い代を裏前脇側に倒す。

7 裏後ろ身頃と後ろ見返しを縫う



3. 後ろ見返しと裏後ろ身頃のおもて同士を合わせて、切り替え線をミシンで縫う。

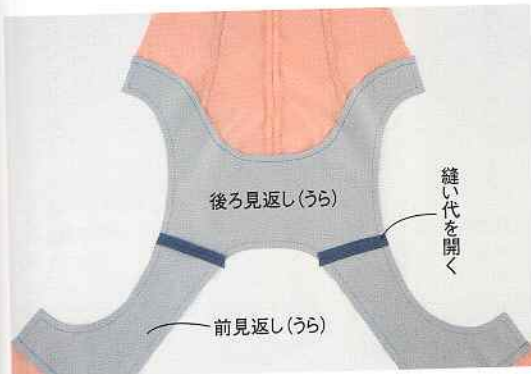


2. 裏後ろ身頃のおもて同士を合わせて、後ろ中心線をミシンで縫い、縫い代を開く。



1. 裏後ろと裏後ろ脇のおもて同士を合わせて、切り替え線をミシンで縫い、縫い代を脇側に倒す。

8 見返しの肩線を縫う



2. 縫い代を開く。

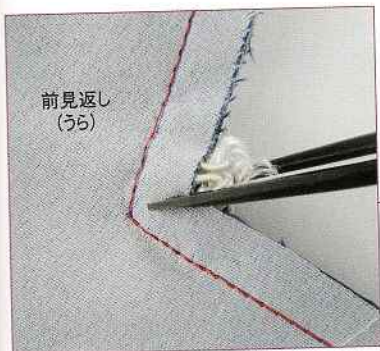


1. 前見返しと後ろ見返しのおもて同士を合わせて、肩線をミシンで縫う。

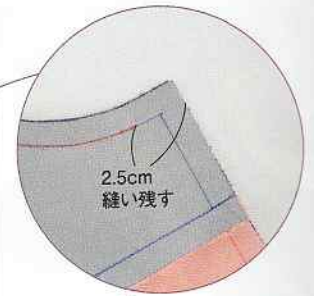
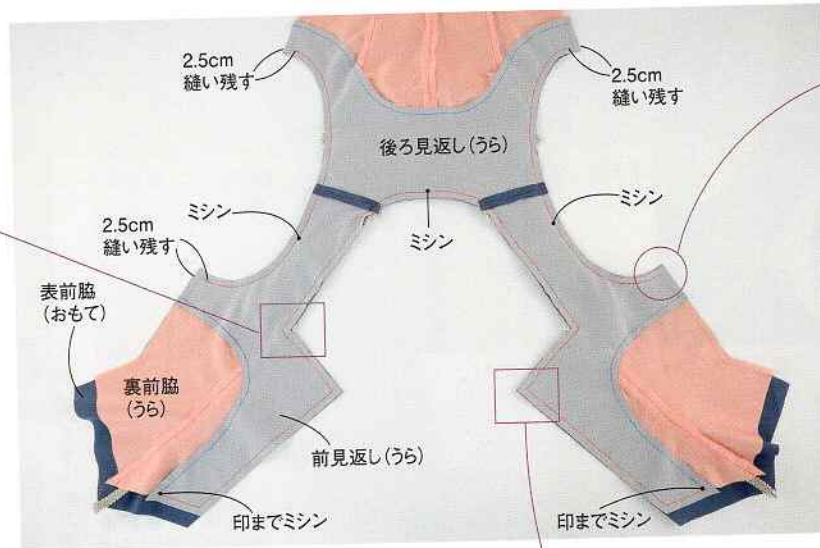


4. 縫い代を裏後ろ側に倒す。

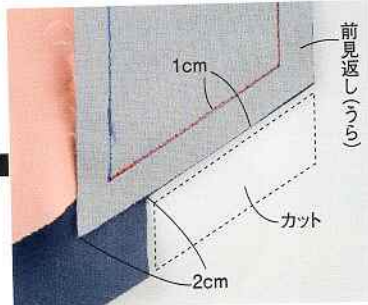
9 表身頃と裏身頃を縫い合わせる



3. 角に切り込みを入れる。



1. 表身頃と裏身頃のおもて同士を合わせて、袖ぐりと衿ぐりから前見返しの裾までミシンで縫う。



4. 前見返しの裾の縫い代をカットし、角の縫い代をカットする。



2. 角の縫い代をカットする。

10 身頃をおもてに返す



1. 表後ろ身頃と裏後ろ身頃の間から手を入れる。



6. 縫い代を開く。



5. カーブの縫い代に切り込みを入れる。



4. 引き出している途中。



3. 肩の中を通して、表前身頃を表後ろ身頃と裏後ろ身頃の間から引き出す。



2. 表前身頃の裾を持つ。

11 脇線を縫う



1. 表前脇と表後ろ脇のおもて同士を合わせて、脇線をミシンで縫う。



5. すべてを引き出し、アイロンをかけて整える。



4. 縫い代を開く。

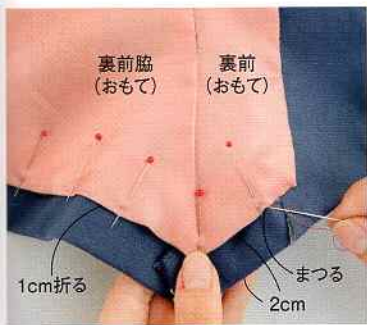


3. ウエストの部分に切り込みを入れる。(裏身頃も同様)



2. 表身頃と続けて、裏前脇と裏後ろ脇のおもて同士を合わせて、脇線をミシンで縫う。

12 裾を始末する

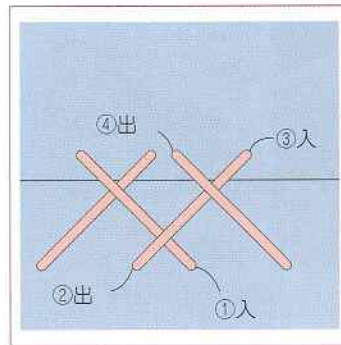
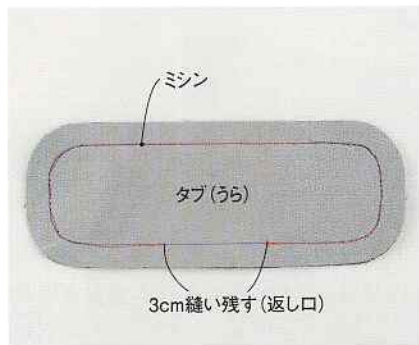
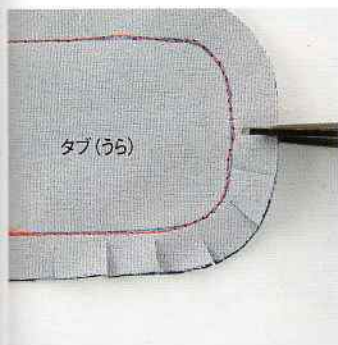


2. 裏身頃の裾を2cm折り、表身頃にまつる。

1. アイロンで表身頃の裾の縫い代を折る。

5. もう一度、表身頃と裏身頃のおもて同士を合わせ、⑤で縫い残していた袖ぐりを縫う。

13 タブを作る

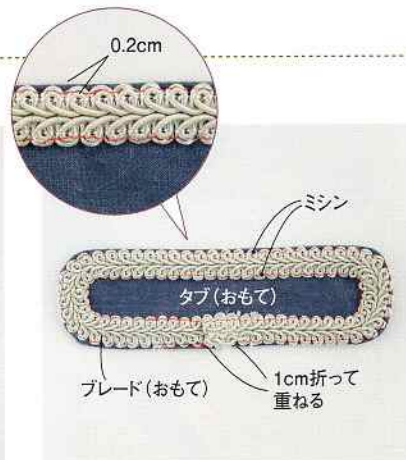


2. カーブの縫い代に切り込みを入れる。

1. タブのおもて同士を合わせ、返し口を残してミシンで縫う。

3. 前見返しと裾を千鳥がけて縫う。

14 ボタン穴を作る



右表前にボタン穴を作る。

5. ブレードを重ねてミシンで縫う。

4. 返し口からおもてに返して、整える。

3. 縫い代を開く。



15 でき上がり